

〔三訂版〕インテリアプランナー ガイドブック 学科試験編

—お詫びと訂正—

本書に誤りがございました。ここに謹んでお詫び申し上げます。

お手数をおかけいたしますが、下記のとおりご訂正のうえ、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

記

71 頁 問題 No.131 (下線部分)

誤	正
1. <u>階段を計画するに当たり、回り階段は、方向を失ったりしやすいため、直階段又は折り返し階段とした。</u> 2. <u>廊下の手すりの断面形状を、握りやすいように直径35mmの円形とした。</u> 3. <u>浴槽の縁の立上がり高さを、洗い場の床面から600mmとした。</u> 4. <u>屋内の廊下において、100mmの高さを解消するため、スロープの長さを1,200mmとした。</u>	1. 船底天井 ————— 茶室 2. 落とし掛け ————— 床の間 3. 海老束 ————— 違い棚 4. 畳寄せ ————— 竿縁

73 頁 解答 下から1行目 (下線部分)

誤	正
No. 135- <u>3</u>	No. 135- <u>2</u>

75 頁 解答 下から1行目 (下線部分)

誤	正
No. 140- <u>1</u>	No. 140- <u>2</u>

98 頁 解答 下から1行目 (下線部分)

誤	正
No. 163- <u>3</u>	No. 163- <u>2</u>

〈裏面に続く〉

114 頁 問題 No.84 上から 2 行目 (下線部分)

誤	正
(H28-No. <u>42</u>)	(H28-No. <u>43</u>)

135 頁 問題 No.93 上から 3 行目 (下線部分)

誤	正
(H23-No. <u>28</u> , H28-No. <u>28</u>)	(H23-No. <u>28</u>)

143 頁 解答 下から 1 行目 (下線部分)

誤	正
No. 192- <u>1</u> No. 193- <u>2</u>	No. 192- <u>2</u> No. 193- <u>4</u>

144 頁 問題 No.195 問題部分 (下線部分)

誤	正
(R <u>4</u> -No. 48)	No.195 (R <u>1</u> -No. 48)

145 頁 解答 下から 1 行目 (下線部分)

誤	正
No. 200- <u>1</u>	No. 200- <u>2</u>

2026 年 3 月

新日本法規出版株式会社